

No.14	提 案 名：犬と人と地域の輪	
	提案団体名：ci-dod	
	所 属：宇都宮大学	
	代 表 者：山崎千歳	指導教員：高橋俊守
メンバー	樽川陽菜、奈良崎実香、大竹春奈、栗田悠来、西澤明人夢	

○ 提案の要旨

犬を大切な家族の一員として認識している家庭は多く、犬のためなら活動的になれることや、犬の散歩は日々の日課の一部となり得る。『「犬の散歩」をきっかけとする飼い主のパーソナル・ネットワーク』¹⁾によると、「犬の散歩」による交流関係は比較的希薄であるものの、交流関係が維持されること、「犬の散歩」とは別の交流関係が構築される可能性があることと示唆されている。また、コミュニティを形成するうえで重要となることは、継続的な交流があることと、共通点を持つことである。このことから、犬という共通点を持ち、散歩による継続的な交流ができることは、住民の関係性を深めることに寄与すると考えられる。そのため、私たちは犬に注目し、ドッグランを設置することで近隣住民の交流拠点をつくることを提案する。

1. 提案の背景・目的

私たちの大学が位置する陽東地区は、交通量が多いうえ歩いて行ける範囲にドッグランがないため犬が思い切り走り回れる環境が存在しない。また飼い主同士や犬同士の交流の場が少ないことが課題として存在していた。そこで私たちが陽東地区でドッグランを設置することで、地域住民のドッグラン需要を満たすとともに犬を通したコミュニティ形成を図ることができると考えた。

ドッグランを通した交流をつくる目的としては、飼い主には新たな交流関係の創出、犬について相談できる相手がいる安心感、犬を存分に遊ばせられる環境を提供することなどが挙げられ、犬が好きな住民や大学生などには、癒しが得られる場を提供することがある。事情があって犬を飼えない人も、ドッグランで犬が遊ぶ姿を眺めることができ、癒し効果が期待できる。また、ドッグランをつくることによる犬を飼っていない人へのメリットとして主に二つ挙げられる。一つ目は防犯対策である。飼い主同士の信頼関係が構築されることにより、犬の散歩をしながら地域を見守ることが可能となる。実際に東京都ではわんわんパトロール²⁾という活動が行われており、犬の散歩と地域の見守りを同時に行うことを可能としている。二つ目に衛生環境の維持である。ドッグランのイベントとしてマナーアップ講座を行うことや、犬を飼っている人同士が結果的に相互に見張ることが可能になることにより、排泄物の適切な処理が徹底され、地域の公衆衛生が保たれる。これらの犬を飼っていない近隣住民へのメリットを達成することも一つの目的としている。

2. 提案の目標・課題「まちに広がる共創の輪～新たな価値の創造を目指して～」との関連

今回の提案は「地域共生社会」の社会の面から「スーパースマートシティの実現」の一助となると考えている。私たちはドッグランという場を提供することで地域交流を育むという目標を掲げている。これは地域共生社会の形成に必要な地域づくりのきっかけを提供していると別言することができる。ドッグランでは住民はもちろん大学生や犬が好きな人等のつながりの増加が期待

でき、日ごろからの地域のつながりが生まれる。また、今後住民が参加できる出張ドッグランやイベントの開催を計画しているため、ここは地域の集い・活動の場となりえる。これらを総合し、私たちの提案は住民同士がつながり、気かけあう地域づくりを担うポテンシャルが十分にあると捉えた。

今後の見通しとして出張ドッグランの開催があるが、そこではほかの学生団体や地域に根付いた店舗などと協力したイベント作りを計画している。出張先によってそれぞれ異なる地域の特性を生かしたイベント企画を考えている。また保護ネコ、保護イヌ活動を行っている動物愛護団体と協働を考えている。わたしたちの活動では、ドッグランの開催を得意としながらも、動物と関わる様々な活動主体との共創・協業を展開しながら地域に貢献していくことが可能である。

3. 現状分析

3.1 お散歩調査*1

宇都宮大学陽東キャンパスに設置予定のドッグランのニーズを把握するため、陽東地区内をお散歩している飼い主さんに声をかけ、調査の趣旨を説明して、調査協力への同意を得たのちにインタビューを行った。この結果、3名の方に聞き取りをすることができた。

(1) Aさん

犬種：トイプードル×チワワ
場所：ベルモール前
時間帯：3/4（月）11：30
利用しているドッグラン：なし
利用したいか：条件次第
条件：遊具が豊富、利用者が多い

(2) Bさん

犬種：トイプードル
場所：たいらや石井店前
時間帯：4/15（月）15：30
利用しているドッグラン：なし
利用したいか：ぜひ利用したい
条件：家から近い、安全が確保されている

(3) Cさん

犬種：ウェルシュ・コーギー・ペンブローク
場所：宇都宮大学陽東キャンパス前
時間帯：6/20（木）14：00
利用しているドッグラン：さくら市 ゆうゆうパーク
利用したいか：ぜひ利用したい
条件：安全が確保されている、ドッグランを利用している他の犬との相性が良い

3.2 陽東地区の分析と先行事例

お散歩調査から陽東地区にはドッグランの需要が一定数あることが分かった。陽東地区にドッグランを設置することで地域住民全体の生活の向上が図れる。また、常設のドッグランを設置した暁には市民が身近な場所で利用しやすい時間にドッグランを利用できる場の提供が実現する。私たちはこれを陽東地区の住民に対する市民サービスの提供となり得ると捉えている。

大学でドッグランを設置した事例として、麻布大学のわんわんマルシェ³⁾がある。二日間のイベントには6,470名が訪れ、うち2,480名がドッグランを利用するなど、好評を博した。二日間限定のイベント的な実施であり、スポンサーを募っての実施がなされていた。また、真岡市のまちおこしとして五行川にドッグランを設置した例もある。高校生が企画、運営に携わったことや、廃校の資源を活用したこと、看板のデザインには地元の方に協力してもらうなど、地域に密着し

たプロジェクトであり、常設での設置を実現している。また、定期的にイベントを開催することで、犬を飼っている家庭への相談に乗るなどのサービスを提供している。

3.3 イベントについて

(1) 概要

場所：宇都宮大学陽東キャンパス

日時：12月15日（日）9：00～17：00

対象：陽東地区をはじめとする徒歩圏内の方

運営：事前に来場者人数を把握するため、Google フォームにてアンケートを行う

当日には ci-dod メンバーの他、宇都宮大学学生数名で運営スタッフとして参加

内容：1日限定でドッグランの開放

ドッグアドバイザーの資格を保有する講師をお呼びしてのお悩み相談会（ワントーク）

資金：11月末から2月末までクラウドファンディングを行い、柵をはじめとする必要物品の購入費、イベント講師への謝礼金に充てる

広報方法：インスタグラムの運営、陽東地区の自治会へお願いし回覧板にて図1のチラシを載せる（回覧11月20日より順次開始）、峰地区で犬の散歩をしている方へ図1のチラシを配布（予定）

回覧

ワン

1 dayドッグラン開設のお知らせ

和暦6年11月11日

自治会の皆様へ

はじめまして。私たちは「ci-dod（シーどど）」という学生団体です。動物が好きな宇都宮大学の学生6名で構成しています。私たちは陽東地区にドッグランが少なく、わんちゃんを通しての交流の場が少ないと考えました。そこで、この度宇都宮大学にドッグランを開設し、わんちゃんを通して地域を盛り上げたいと考えています。ぜひご参加ください！

記

日時

令和6年12月15日（日） 予備日 令和6年12月22日（日）
雨天時決行、悪天候の場合中止

場所

宇都宮大学 陽東キャンパスの北門付近
(裏面に地図を掲載しています)

イベント

1.ドッグラン開放

内容 : わんちゃんをのびのびと走らせることができます！
参加費 : 無料
参加人数 : 制限なし
時間 : 9:00-17:00 (最終入場16:30)

2.ワントーク

内容 : 日頃のお悩みごとをドッグトレーナーさんにご相談いただける場をご用意します！
参加費 : 500円
参加方法 : 裏面のQRコードから予約
予約が被った場合は抽選となります。
12/08(日)16時、13日(金)までにご連絡します。
参加人数 : 各回1組 全6組
時間 : ⑨9:30-10:00 ⑩10:30-11:00
⑪11:30-12:00 ⑬13:00-13:30
⑭14:00-14:30 ⑮15:00-15:30

お招きする講師

講師 真子先生
真岡市地域おこし協力隊
ドッグアドバイザー
(ドッグトレーナー)
ペットシッター士

皆さまのお悩みをしっかりと聞くために各回30分間で1組限定となっています！
裏面に記載のQRコードからの予約制です！ご注意ください！
わんちゃんと一緒に生活していく上での悩みを話してみませんか？
いままら聞けないことでもワントークで解決しちゃいましょう！

地図

↑ベルモール 方面

北門

正門

ピンで示した陽東キャンパス北門から入り、すぐ西側の小高い草地にドッグランを設置します。詳しい地図は下記のQRコード（参加方法）からもう一度確認いただけます。
※北門以外からのご来場は出来ません
また、必ず徒歩でご来場ください。

参加方法

イベントの参加はこちらから！

ドッグランのみを利用の方

ワントークにご参加の方

参加される方は左のQRコードから質問に回答をお願いします！

タイムスケジュール

9:00~

ドッグラン解放開始

詳しい情報は裏面をご覧ください

9:30-15:30

ワントーク

17:00

ドッグラン閉鎖 (最終入場16:30)

注意事項

・ドッグランのご利用に際して、各種予防接種がされているかを確認いたします。書類のコピーまたは写真を準備して参加していただくようお願いいたします。

・ペットを連れて入場できるエリアは限定いたしますのでご注意ください。地図の赤枠で囲まれているエリア以外では、ペットを連れての進入は禁止しています。

・参加の際には徒歩でご来場ください。キャンパス内の駐車場はご利用出来ません。また、周辺のコンビニ等の商業施設に駐車することがないよう、お願いいたします。

・「ワントーク」に参加される場合には500円の参加費をいただきますが、営利目的では無くお招きする講師の依頼料としていただきます。

・わんちゃん同士のトラブルや咬傷などのトラブルについて、責任は一切負いません。

・こはお持ち帰りいただき、排泄物の処理は飼い主様ご自身でしていただくようお願いいたします。

・小雨の場合は決行しますが、荒天時は予備日(22日)での開催になります。

お問い合わせ

ご不明な点、ご意見等ございましたら、以下の連絡先、またはInstagramのDM機能にてお気軽にご連絡ください。

cidod2024@gmail.com

Instagramをフォローして最新情報をチェック！

図1 陽東地区へ配布した回覧用チラシ

(2) 設計図（仮）

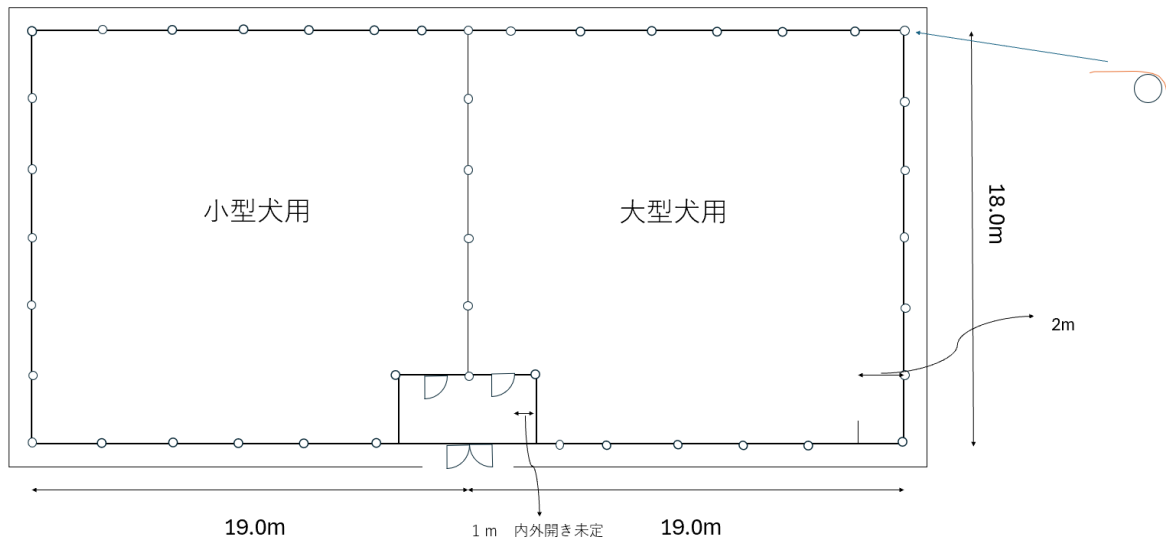


図 2 ドッグラン設計図案

二重扉の設置、犬種によるエリア分けを実施する。実際に建設することを通して、支柱スパンやドアの開き方を調整していく予定である。

4. 施策事業の提案

(1) ドッグランの常設

宇都宮市内のドッグラン常設にふさわしい場所において、ci-dod の運営する常設ドッグランを設置する。設置する場所に関しては、あらかじめ需要や安全性を調査し、条件を満たしていると判断できた場合、市が保有する敷地の提供と常設の許可を求める。具体的な条件としては、大きな道路に面していないこと、ドッグランを設置するのに十分な広さがあること、水道設備を用意できること、などが挙げられる。

常設のドッグランを設置することで、継続的な交流を創出することが期待できる。

常設のドッグランを設置するうえで最も重要なことは、丈夫で安全性の高い柵を設置することである。ci-dod の保有する柵はイベント実施のために購入した柵であるため、常設には向いていない。そのため、新たに柵を購入、専門職に依頼しての設置が必要であり、課題となることが考えられる。

(2) 出張ドッグラン

市が保有する敷地においてドッグランを設置し、宇都宮市内の様々な場所でドッグランイベントを開催する。イベントでは開催する地域の特性の違いを利用し、その地域に根付いた店舗や他の地域活動団体などと協力したマルシェなど、地域ごとに異なる催し事を考案する。

(3) 保護ネコ・保護イヌ活動との連携

保護ネコ・保護イヌ活動として地域で活動している動物愛護団体との協働を視野に入れている。市内にあるドッグラン施設で譲渡会を行い、ドッグランイベントに来てくれた方々に保護ネコ・保護イヌを紹介する場所を提供することで、新しい出会いが生まれる場所を創造することが可能となる。また、譲渡会に来た人が、ドッグランでの様子を見て、実際にペットを飼う雰囲気を感じることできる。

イベントでの譲渡会の場合、会場がにぎわうことが予想されるため、人の大声などで保護ネコ・保護イヌたちを委縮させてしまう可能性がある。そのため、譲渡会を行う際は、保護ネコ・保護イヌたちがリラックスできる環境を整えることが課題となる。また、狂犬病ワクチンをはじめとする各種ワクチンの接種を徹底しなければ、感染が広がってしまう恐れがある。

【参考文献】

- 1) 菊池和美, 長田久雄:「犬の散歩」をきっかけとする飼い主のパーソナル・ネットワーク, MERA Sep./2009, 第24号, 1-30 ページ, 2009 年.
- 2) 安全・安心な街をつくるため 犬の散歩をしながら見守り活動を!, Microsoft Bing, https://www.bouhan.metro.tokyo.lg.jp/90_archive/topic/report_2023/08/p0802.html, 2023 年, (閲覧 2024 年 11 月 20 日)
- 3) 「わんわんマルシェ@麻布大学」を開催しました | 麻布大学, Microsoft Bing, https://www.azabu-u.ac.jp/topics/2024/0118_43082.html, 2024 年, (閲覧 2024 年 11 月 20 日)
- 4) 真岡市地域おこし協力隊 / 真岡市公式ホームページ, Microsoft Bing, <https://www.city.moka.lg.jp/kakuka/hishokoho/gyomu/20923.html>, 2023 年, (閲覧日 2024 年 11 月 20 日)